

T&G ウェディングプランナーアンケート調査

コロナ禍で挙げる結婚式の実態

～感染症対策も考慮した演出で、約6割がイメージ通りの結婚式実現～

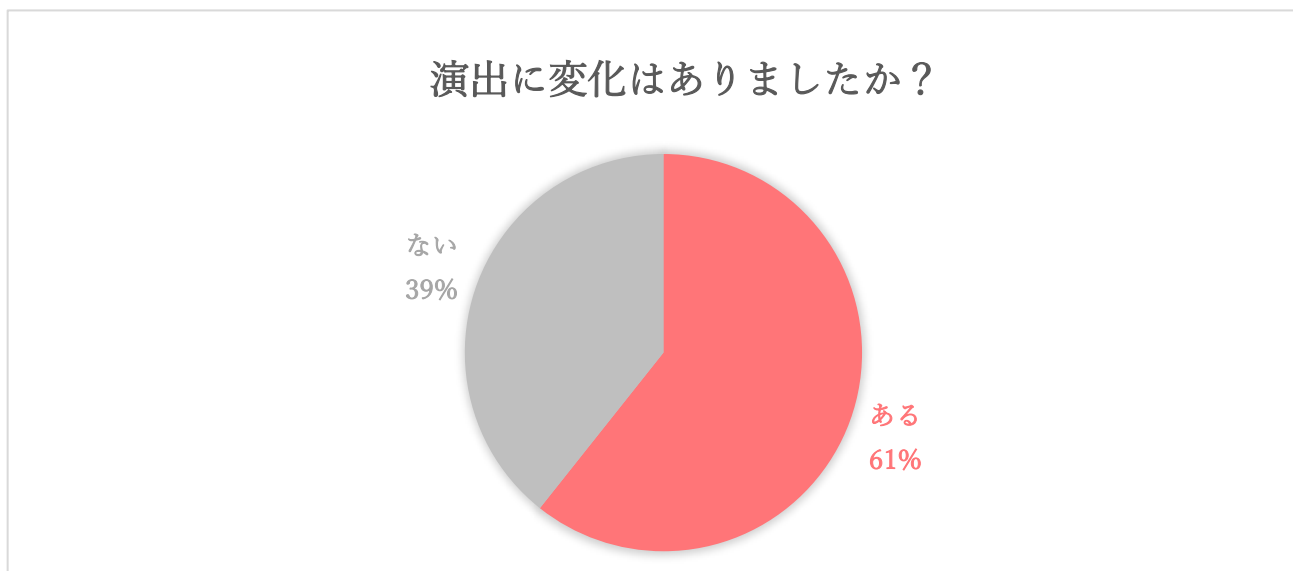
全国でウェディングプロデュースを手がける婚礼最大手の株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ（本社：東京都品川区 代表取締役社長：岩瀬 賢治）は、T&G に在籍する全国のウェディングプランナーを対象に「コロナ禍で挙げる結婚式の実態」についてアンケートを実施いたしましたので、調査結果をお知らせいたします。

新型コロナウイルス感染症への対策を徹底しながら結婚式を行う今、演出の変化、実例、心情の変化など、コロナ禍で結婚式を挙げるご新郎ご新婦の実態を調査しました。

（本調査は、2020年2月～2021年12月末の期間に挙式披露宴の担当を持つウェディングプランナー及び、2021年1月～2021年3月に挙式をしたご新郎ご新婦を対象に実施）

■結婚式の演出は変化

コロナ禍で結婚式を担当したウェディングプランナーに、結婚式の演出に関して変化があったかを調査したところ、半数以上の61%が「変化があった」と回答。



そこで、演出にどのような変化があったのか、ご新郎ご新婦からの相談内容と変更後の演出の実例をまとめました。

▼ご新郎ご新婦からの相談内容と演出変更の実例



Q.演出に関わるゲストが列席できなくなってしまったが、何かできることはないか。

オンラインで中座やスピーチ

列席が叶わなかったゲストをオンラインで繋ぎ、一緒に中座を行ったり、スピーチをしてもらうなど、離れていても結婚式に関わってもらうことができた。



Q.デザートbuffetをやるべきかどうか悩んでいる。

感染症対策を講じたデザートbuffet

アクリルケースを設置し、スタッフが取り分けをするなどの感染症対策を徹底して、デザートbuffetを実施した。



Q.おもてなしのアイテムを渡したいが、コロナ禍の結婚式ならではのアイテムはないか。

オリジナルのマスク席札

ゲストの名前がプリントされたオリジナルマスクを席札にしたり、受付担当者が、ご新郎ご新婦の顔をプリントしたマスクで受付を行うなどした。



Q.友人に向けたケーキのサプライズバイトを予定していたがそれに代わる演出が知りたい。

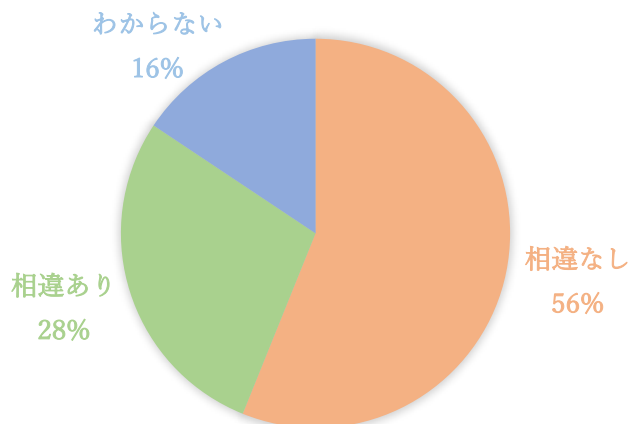
ウォールレター／ゲスト席にサプライズのお手紙

列席者全員へ感謝の気持ちを手紙に込めて渡すことができ、形にも残るウォールレターやゲスト席へのサプライズレターを実施。

■約6割がコロナ以前のイメージと相違なく結婚式を実施

コロナ禍の結婚式を担当したウェディングプランナーに、ご新郎ご新婦がコロナ以前にイメージしていた結婚式と、コロナ禍で実施した結婚式に相違があったかを調査したところ、「相違なし」が56%という結果に。

コロナ以前にイメージした結婚式との相違



コロナ禍の結婚式は、感染症対策の観点で一部演出の変更はあるものの、ご新郎ご新婦の意向は残しながら代替の演出を実施したことで、約6割の方々がコロナ以前に描いていたイメージと相違なく結婚式を実施できたという調査結果に。

また、コロナ禍（2021年1月～3月）で結婚式を挙げたご新郎ご新婦に「結婚式はイメージ通りであり、満足いただけましたか」とアンケートを取ったところ、「非常に満足」「満足」が99%以上を占めており、コロナ禍のウェディングであっても、満足度が高いことが分かりました。ご新郎ご新婦の実際の声をご紹介します。

「コロナ禍で不安に思う部分もありましたが、担当プランナーさんが進行はもちろんのこと私たちの精神面まで支えてくださり、本当に嬉しかったです。」
(アーヴェリアル迎賓館 大宮)

「打ち合わせの度にコロナの状況が変わり、数々の変更をしましたが、柔軟に対応してもらえたおかげで自分たちが想像していた以上の結婚式になりました。」
(アーフェリーク迎賓館 岐阜)

「延期で約一年打ち合わせをしてきて、最後には今できる最高の式となり一生の思い出になりました！」
(ヒルサイドクラブ迎賓館 徳島)

「実施を迷った時期もありましたが、多くのゲストの方から”非常に良い結婚式だった”と言葉をもらい、一生に一度の結婚式を楽しく幸せに終えることができました。」
(山手迎賓館 神戸)

■”結婚式で大切にしたいこと”のランキングに変化

ご新郎ご新婦の「結婚式で大切にしたいこと」に変化があるかを調査したところ、コロナ以前とコロナ禍で若干の変化がありました。

<結婚式で大切にしたいこと／コロナ以前>

- 1位：ゲストに感謝を伝える
- 2位：ゲストと楽しく
- 3位：アットホーム
- 4位：人と人の繋がりを感じる
- 5位：人と違う
- 6位：装飾がオシャレ

<結婚式で大切にしたいこと／コロナ禍>

- 1位：ゲストに感謝を伝える
- 2位：アットホーム
- 3位：人と人の繋がりを感じる
- 4位：ゲストと楽しく
- 5位：装飾がオシャレ
- 6位：人と違う

コロナ禍での結婚式準備期間を通して、結婚式の意味やゲストについてご新郎ご新婦がこれまで以上に考えた結果、従来優先順位の高かった“楽しむ”ことよりも、「アットホーム」な空間で「人と人の繋がりを感じる」ことを重視したいという要望が増えたことが分かりました。

その結果、『親誓式』や『人前式』、『ファミリーミート』など、ゲストやご家族との心の距離を縮められる演出が支持されています。また、参列が叶わなかったゲストにも式の様子を後日ご覧いただくことができる商品として、『映像』も改めて注目度が高くなっています。



親誓式

大切に育ててくれた親御様と想いを伝え合う時間をつくる、思い出の品を贈る、結婚の誓いを家族に立てるなど、“家族の絆を感じること”に焦点を置いた挙式スタイル。「親に感謝を伝える時間を作りたい」「もっと家族の時間が欲しかった」というご新郎ご新婦や親御様の声から生まれた、T&Gならではの挙式です。



One Heart Story (エンドロールムービー)

お支度が整ってから披露宴後半までの結婚式の様子をダイジェストでまとめ、披露宴の結びに流す映像。結婚式のコンセプトや、当日の雰囲気に合わせて映像を作りあげていくので、お二人だけのオリジナルの映像に仕上がります。ゲストの記憶に残ること間違いなし。

<T&G ウェディングプランナーアンケート調査概要>

調査方法：インターネット調査

調査対象：T&G ウェディングプランナー457人

2021年1月～2021年3月に挙式済のご新郎ご新婦379組

調査期間：2020年11月5日(木)～11月13日(金)

▼第一弾「コロナ禍における結婚式の準備期間の実態」(2020年12月9日配信)

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000116.000012799.html>

【お問い合わせ先】

株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ 広報

〒140-0002 東京都品川区東品川2-3-12 シーフォートスクエアセンタービル17F

TEL：03-3471-6824 MAIL：pr@tgn.co.jp URL：<https://www.tgn.co.jp/>

T&Gの直営店・提携店（2021年1月現在）



■直営ホテル

TRUNK(HOTEL) (神宮前) / TRUNK(HOUSE) (神楽坂)
 アルモニーアンブラッセ (大阪)

■直営レストラン

Pie Holic (横浜) / GENTLE (表参道)

■直営ドレスショップ

MIRROR MIRROR (表参道 / 丸の内 / 横浜 / 千葉)
 Dressmore (神宮前 / 京都 / 大阪 / 梅田 / 神戸 / 姫路)

【業務提携】

■提携レストラン及び会場

東京會館 (丸の内) / REIMS YANAGIDATE (表参道)
 マノワール・ディノ (表参道) / イル・ブッテロ (広尾)
 TERAKOYA (武蔵野) / SUD Restaurant TERAKOYA (竹芝)
 T-LOTUS M (天王洲アイル)

株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ

1998年創業。企業理念は「人の心を、人生を豊かにする」。婚礼市場において「一顧客一担当制」「一軒家貸し切り」が魅力のハウスウェディングのパイオニアであり、婚礼で培ったホスピタリティを礎に、ホテル事業を展開開始。日本にブティックホテル市場を創るという新たな戦略を柱とし、経営基盤の強化と資本効率改善による企業価値向上に取り組んでいる。